

令和3年3月市議会定例会

教育委員会

議案説明資料

(当初予算分)

目 次

【予算案件】

1	令和3年度教育委員会所管予算（案）総括表	1 頁
2	八尾地域統合中学校整備事業費について	2 頁
3	学校建設費について	4 頁
4	主体的な学び研修会事業費について（新規）	6 頁
5	部活動指導員配置事業費について（拡充）	7 頁
6	公民館建設事業費について	8 頁
7	安田城跡歴史の広場再整備事業費について	12 頁
8	情報教育推進事業費について	13 頁
9	学校教育情報化推進事業費について	14 頁

1 令和3年度 教育委員会所管予算(案) 総括表

【一般会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和3年度 当初予算(案) A	令和2年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
教育委員会 合計	20,917,663	16,125,307	4,792,356	129.7
(款10)教育費	20,917,663	16,125,307	4,792,356	129.7
(項1)教育総務費	1,864,654	1,798,644	66,010	103.7
(項2)小学校費	7,695,849	7,220,992	474,857	106.6
(項3)中学校費	8,186,611	3,809,137	4,377,474	214.9
(項4)幼稚園費	529,245	509,442	19,803	103.9
(項5)社会教育費	2,641,304	2,787,092	△ 145,788	94.8

【統合校の新設事業費（中学校）】

2 八尾地域統合中学校整備事業費について

[統合校整備等推進室]

(1) 予算額 3,713,959千円

財源内訳	国庫支出金	929,317千円
	市債	2,771,400千円
	一般財源	13,242千円

(2) 事業目的

八尾地域統合中学校について、令和4年4月の開校に向けて整備等を進めるもの。

(3) 事業内容

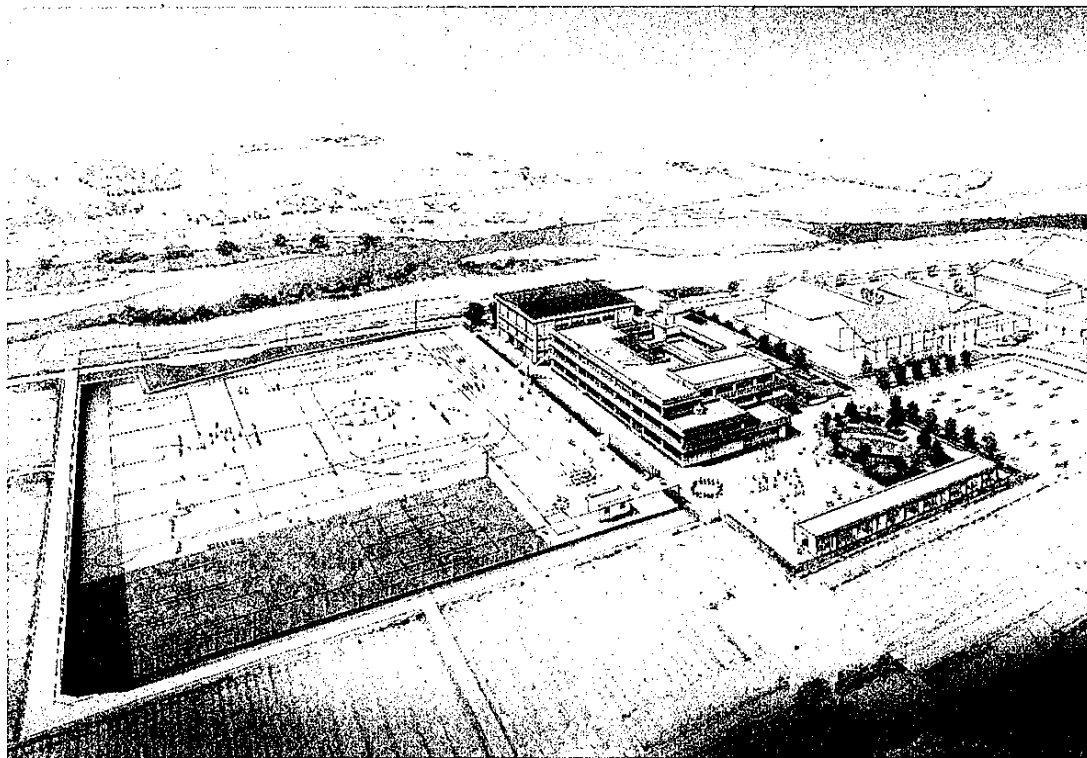
- ア. 八尾地域統合中学校設計・建設・維持管理・運営事業に係る施設整備費・維持管理費・運営費等
- イ. 八尾地域統合中学校整備事業に係る建設・維持管理・運営モニタリング業務委託
- ウ. 通学路整備
- エ. 八尾地域統合中学校校歌作成業務委託
- オ. 八尾地域統合中学校建設推進協議会補助金

(4) 今後の予定

- ～令和4年1月 建設工事
- 令和4年1月末 学校施設の引き渡し
- 令和4年4月 開校
- 令和4年4月～ 既存校舎の解体（跡地は売却の予定）

(5) 八尾地域統合中学校 パース図

(鳥瞰図)



(南側グラウンドより)



3 学校建設費について

[学校施設課]

(単位：千円)

款	項	目	事業	予算額	財源内訳			事業内訳
					国県	市債	一般財源	
教育費	小学校費	学校建設費	学校施設整備事業費	75,600		19,500	56,100	施設改修工事等 75,600
			大規模改造事業費	25,563		16,900	8,663	(1) 奥田北小学校(その2) R1~3継続事業 25,563
			学校プール建設事業費	76,344	8,362	46,200	21,782	(1) 新保小学校 R1~3継続事業 76,344
			校舎増築事業費	112,856		57,000	55,856	(1) 堀川南小学校 R3~4継続事業 112,856
			校舎改築事業費	3,011,438	286,824	2,185,600	539,014	(1) 奥田小学校(解体) R2~3継続事業 128,143
								(2) 奥田小学校 R3~4継続事業 92,100
								(3) 堀川小学校(その1) R2~3継続事業 1,680,711
								(4) 堀川小学校(その2) (解体) R3~4継続事業 84,370
								(5) 月岡小学校 R2~3継続事業 458,560
								(6) 速星小学校(その2) R2~3継続事業 548,212
(7) 上条小学校 仮設校舎借上 19,342								
耐震補強事業費	462,843		371,200	91,643	(1) 大久保小学校 R2~3継続事業 462,843			
長寿命化対策事業費	13,000			13,000	非構造部材点検 13,000			
計	3,777,644	295,186	2,696,400	786,058				

(単位：千円)

款	項	目	事業	予算額	財源内訳			事業内訳
					国県	市債	一般財源	
教育費	中学校費	学校建設費	学校施設整備事業費	112,820		73,000	39,820	施設改修工事等 112,820
			屋内運動場建設事業費	416,979	74,020	237,100	105,859	(1) 速星中学校 R1~3継続事業 416,979
			校舎改築事業費	2,179,009	513,912	1,193,800	471,297	(1) 西部中学校(その1) R2~3継続事業 769,501
								(2) 西部中学校(その2) (解体) R3~4継続事業 86,246
								(3) 和合中学校 R1~3継続事業 464,093
								(4) 上滝中学校 R1~3継続事業 743,595
								(5) 上滝中学校 (校舎・体育館解体) R3~4継続事業 115,574
	長寿命化対策事業費	7,000			7,000	非構造部材点検 7,000		
	計	2,715,808	587,932	1,503,900	623,976			
	幼稚園費	幼稚園費	施設整備事業費	1,000			1,000	施設改修工事等 1,000
			長寿命化対策事業費	250			250	非構造部材点検 250
			計	1,250			1,250	
合 計			6,494,702	883,118	4,200,300	1,411,284		

【研修事業費】

4 主体的な学び研修会事業費について（新規）

[学校教育課]

(1) 予算額 127千円

〔 財源内訳 一般財源 127千円 〕

(2) 事業目的

市立小・中学校において「富山市学校教育指導方針」の重点事項である「主体性のある子どもの育成」に向けた取り組みを推進するもの。

(3) 事業内容

芝園小学校・芝園中学校を「主体的な学び推進校」のモデル校に指定し、教員が互いに語り合う自主研修会を立ち上げ、主体的な学びの具現化に向けて、外部講師による研修会や、公開授業等を実施する。

【部活動指導員配置事業費】

5 部活動指導員配置事業費について（拡充）

[学校教育課]

(1) 予算額 3,982千円

財源内訳	国庫支出金	520千円
	県支出金	520千円
	一般財源	2,942千円

(2) 事業目的

中学校の部活動（スポーツ・文化等）に係る技術的な指導に従事する部活動指導員を配置し、学校における部活動の指導体制の充実と教職員の負担軽減を図るもの。

(3) 事業内容

令和2年度配置人数 5名

（内訳）新庄中学校（1名）

月岡中学校（1名）

南部中学校（1名）

速星中学校（2名）

令和3年度配置予定人数 8名（3名増員）

※配置校は未定

【公民館建設事業費】

6 公民館建設事業費について

[生涯学習課]

(1) 予算額 399,122千円

財源内訳	市債	255,200千円
	一般財源	143,922千円

(2) 事業目的

生涯学習拠点の充実を図るため、耐震基準を満たしていない市立公民館の整備等を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 長岡公民館改築事業（令和2～3年度継続事業）

旧公民館の解体工事設計もあわせて実施。

イ. 船舩公民館耐震補強及び改修事業（令和3～4年度継続事業）

ウ. 旧奥田北公民館解体工事及び下新北町公園設計業務

旧公民館解体後の跡地を公園として再整備するため、測量調査・公園設計を行う。

(4) 債務負担行為

事項	期間	限度額
船舩公民館仮設事務所借上料	令和4年度	3,286千円

長岡公民館改築事業

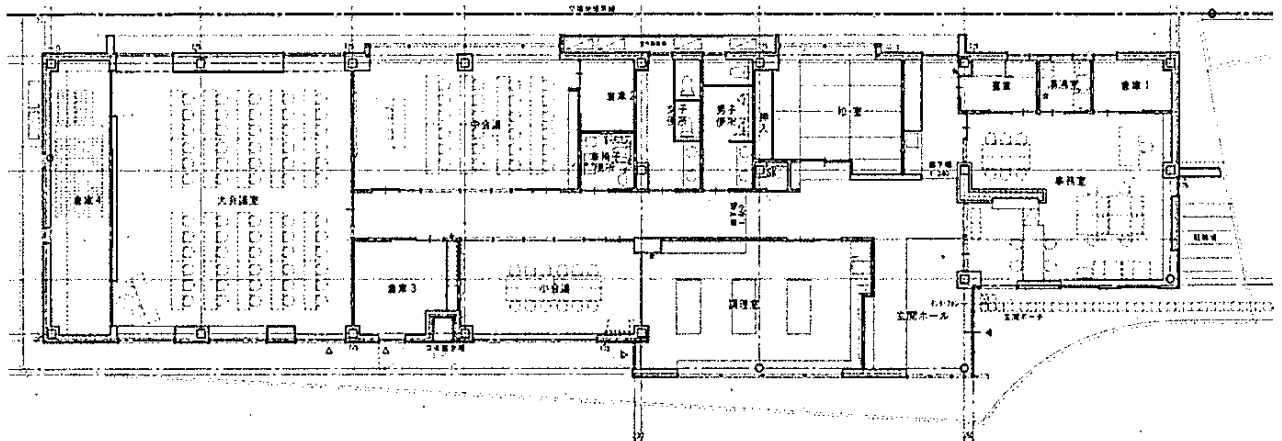
【改築概要】

- ・改築場所 富山市長岡地内
- ・延床面積 448.10㎡
- ・構造 鉄骨造平屋建

【位置図】



【平面図】

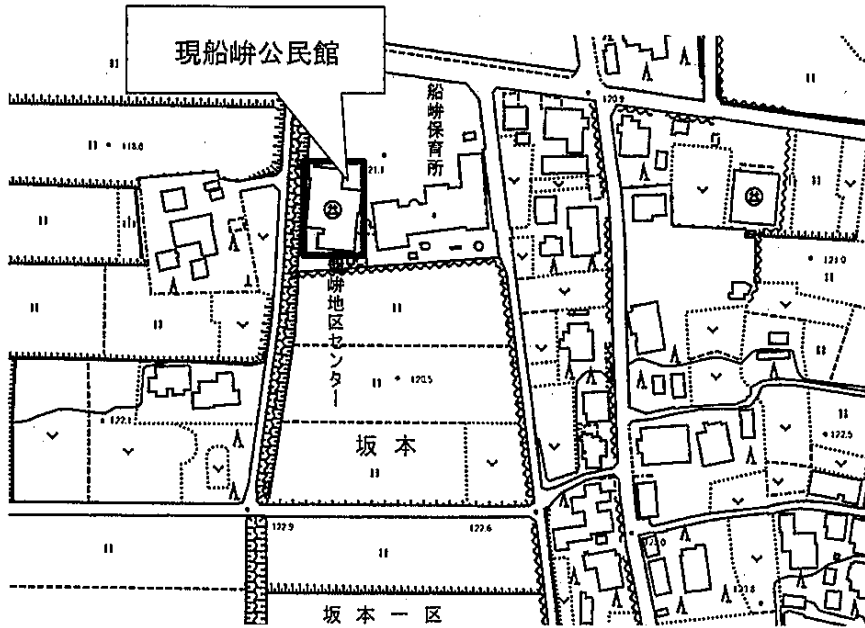


船峯公民館耐震補強及び改修事業

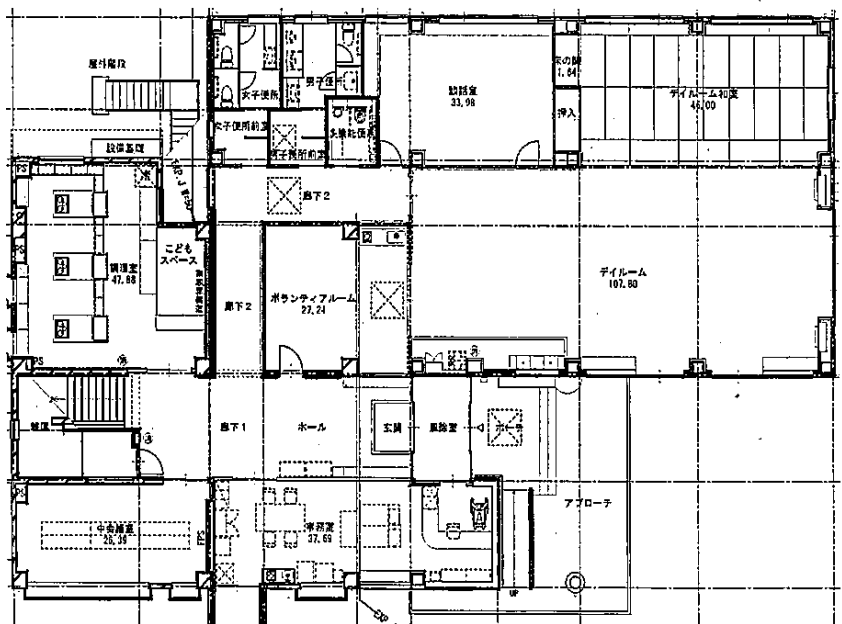
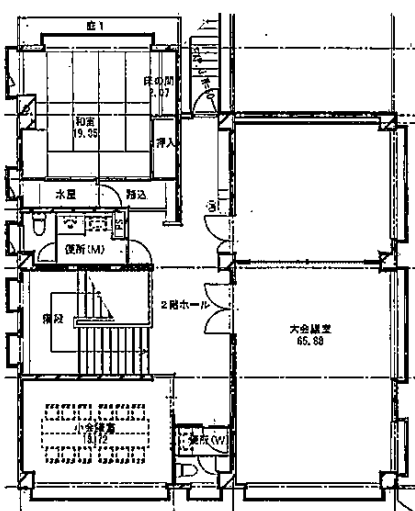
【耐震補強及び改修工事】

- ・施工場所 富山市坂本地内
- ・延床面積 約400㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造2階建

【位置図】



【改修後平面図】

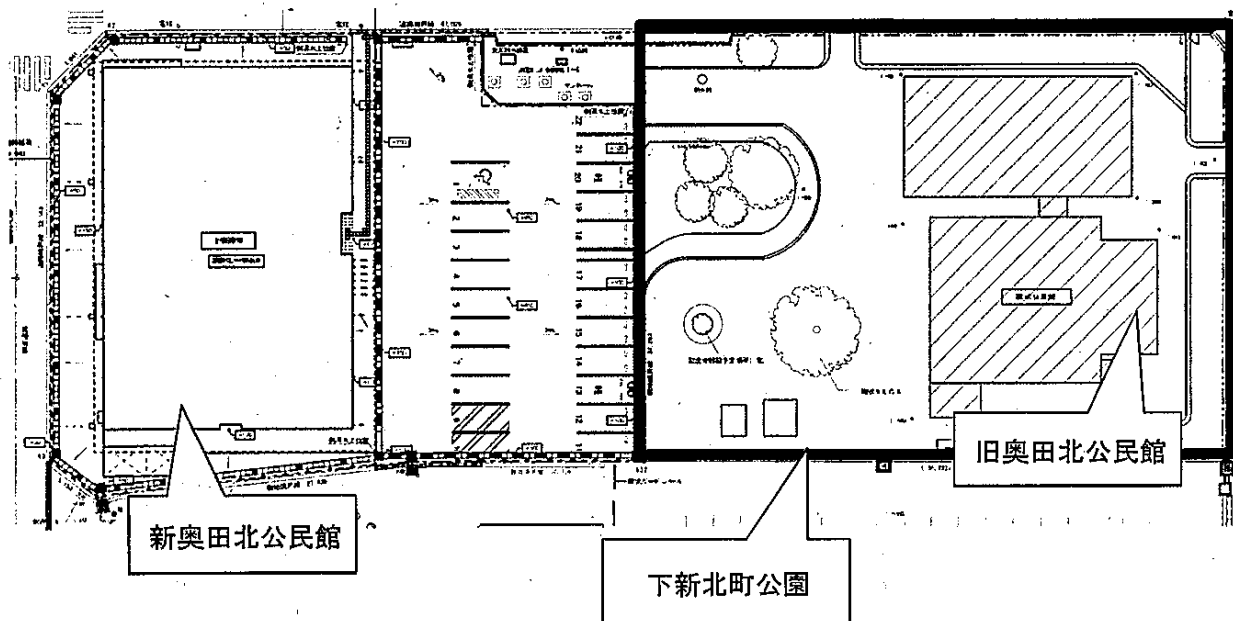


旧奥田北公民館解体工事及び下新北町公園設計業務

【解体・設計概要】

- ・施工場所 富山市下新北町地内
- ・敷地面積 1,914.84㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造2階建

【位置図】



【文化財保護事業費】

7 安田城跡歴史の広場再整備事業費について

[埋蔵文化財センター]

(1) 予算額 5,952千円

財源内訳	国庫支出金	2,976千円
	県支出金	1,488千円
	市債	1,300千円
	一般財源	188千円

(2) 事業目的

安田城跡歴史の広場は、開場から27年が経過し、施設が著しく老朽化している。史跡公園として市民に歴史学習や憩いの場を提供するため、平成30年度に策定した基本計画に基づき、広場の再整備を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 再整備工事

本丸土塁階段（2箇所）改修工事

イ. 再整備実施設計

令和4年度予定工事（堀の浚渫・護岸改修）実施設計

【情報教育推進事業費】

8 情報教育推進事業費について

[教育センター]

(1) 予算額 32,528千円

〔 財源内訳 一般財源 32,528千円 〕

(2) 事業目的

「GIGAスクール構想」実現に向けた授業・研修サポート体制を整えるもの。

(3) 事業内容

ア. GIGAスクール構想の実現に向け、端末の効果的な活用を促進するため、小中学校の授業・研修支援を行うICT支援員を配置する。ICT支援員の主な業務内容は以下のとおり。

(ア) 各種マニュアルの作成

(イ) 各校を訪問しての授業支援や研修支援

(ウ) 各校の要請に応じて行う即時対応

(エ) 問い合わせ窓口（ヘルプデスク）の開設

イ. 情報モラル小5講座とプログラミング教育の出前講座を行うため教育専門員を1名配置する。

【教育機器特別整備充実事業費（小・中学校）】

9 学校教育情報化推進事業費について

[教育センター]

(1) 予算額	小学校費	107,547千円
	財源内訳	国庫支出金 7,920千円 一般財源 99,627千円
	中学校費	63,866千円
	財源内訳	国庫支出金 4,325千円 一般財源 59,541千円

(2) 事業目的

児童生徒がコンピュータを活用できる学習場面を保障するため、令和2年度に全ての小・中学校に整備した1人1台端末の通信環境の増強及び活用を促進するもの。

(3) 事業内容

- ア. 約3万台の学習用コンピュータの追加導入に対応した教育ネットワーク環境を構築するため、各学校における教育ネットワーク環境を増強し、各学校の通信速度の向上を図る。
- イ. 令和2年度に整備したコンピュータ端末等を活用した家庭学習を促進するため、Wi-Fi環境を整えられない一部の家庭（就学援助費受給家庭）にモバイルルータを貸与する。
- ウ. 約3万台の学習用コンピュータをリース（5年間）し、維持管理・保守等を行う。